

SGH中間発表会（1年生）を開催しました！

12月19日（月）長崎からグローバルな課題解決に取り組むSGH研究活動の「中間発表会」を開催しました。「国際平和の実現」を視点とする12班、「医療支援の推進」を視点とする21班、「水環境の改善」を視点とする22班が、3会場に分かれて5分間のプレゼンテーションと2分間の質疑応答を行いました。研究活動にご支援をいただいている長崎大学の先生方も参観され、今後の研究に必要な実験や文献調査等に関するご助言や質問をいただきました。すべての班がスライドを効果的に用いて、研究の状況を報告してくれました。舞台での立ち位置、ジェスチャー、声の抑揚等、それぞれ工夫を凝らし、冒頭を英語で行う班もありました。また、質疑応答も活発になされ、生徒たちはより研究内容について深く考えることができたようです。



今回のプレゼンテーションは東中・高の先生方が審査し、研究レポートの内容は長崎大学の先生方が審査されました。審査の結果、それぞれの視点から2つずつ優秀班が選出されました。

「国際平和の実現」部門	5組1班	森内ひより、横川尚哉、野田萌音、寺田瑞生、湊詠実、横山龍平	これから長崎はどのように多文化を受け入れていけばよいか
	2組6班	針尾拓弥、永松里佳子、田森萌衣、力久日南、山脇翔	原爆展を海外へ
「医療支援の推進」部門	4組4班	鶴山真規、高田希和、田中愛友美、本多優夢、與那城玄尊	枇杷の種による肝機能改善
	5組3班	柴原壮史、若村菜月美、三浦樹幸、松坂歩佳、春野月那、市原利通	みかんで蚊を撃退！
「水環境の改善」部門	5組5班	小久保克紀、林祐衣、久松海翔、油田耀、塚原佳穂	ホテイアオイを用いた水質浄化
	5組6班	園田準亜、松尾明華、中原恒紀、松尾優也、川添羽奈、木下美優	諫早湾干拓事業のデメリットの改善

上記6班の代表者が2月3日（金）～4日（土）に鹿児島市で開催される全国高校生国際シンポジウムに出場予定です。また、2月27日（月）に「SGH課題研究発表会」をブリックホールにて開催いたします。当日は上記優秀6班がプレゼンテーションを行います。その他の49班はポスター発表を行います。それぞれの研究班は、長崎大学の先生方からの助言を参考に、研究レポートを深め、プレゼンテーションやポスターの制作を行っていきます。保護者及び関係の皆様にも後日ご案内いたします。

